



第60回

全国学童保育 研究集会in福岡



全国研広報チームニュースNo.5
2025. 9. 22発行

オンライン参加締め切りまであと**4日!**

会場参加締め切りまであと**17日!**

参加方法によって、締切日が異なります。

●オンライン参加のみの場合

2025年**9月25日**(木)締切

●会場参加の場合

2025年**10月8日**(水)締切

全体会

●2025年10月25日(土)13:00~17:00

●会場:福岡国際センター

●記念講演

「子どもたちが自ら社会をつくるには
一共に生きる大人が大切にしたいこと」
松田洋介(大東文化大学)

●当日ライブ配信、後日オンデマンド配信あり
(11月上旬を予定)

集会参加申込専用
WEBページ



*申し込み内容の変更・キャンセルは
【10月8日(水)まで】

それ以降のキャンセルは返金できません。
*くわしくは【集会参加申込専用WEBページ】内にある、「参加申し込み方法」をごらんください(「FAX申込書」のダウンロードも左下記二次元コードから)。
*保育が必要な方は、別途申し込みが必要です。

会場の分科会と
オンラインの分科会で
開催日が異なります



分科会

<会場の分科会>

2025年10月26日(日) 9:30~16:00

●会場:福岡大学・福岡大学附属若葉高等学校
分科会の会場割り振りは、
P5をごらんください。

<オンラインの分科会>

2025年11月9日(日) 10:00~16:00

参加申し込みの流れ

リーフレットや、全国研特設サイトで、申し込む内容を事前によくご確認ください。



リーフレット

リーフレットは
[こちら](#)



【注意!!】

- *「FAX申し込み」は締切に余裕を持って行ってください。
- *「WEB申し込み」の場合、「参加者情報(「代表者」情報・「同時参加者」情報)の登録」のみでは、参加申し込み完了にはなりません。「参加登録(参加日・参加方法、希望分科会などの登録)」を行ったうえで、「参加費などのお支払い」を済ませると、参加申し込み完了となります。
- *「あれ?参加登録はしたかな?」「参加登録はしたけど、支払いはどうしたっけ?」など迷った場合は、参加登録サイトにログインして、登録状況を確認してみてください。



集会参加申込
WEBページ

参加登録サイト

WEB申し込み

参加登録サイトへ移動

「はじめてご利用される方」から、参加者情報を登録

個人で参加

複数人で参加

「代表者」情報を入力

「代表者」情報を入力

「同時参加者」情報を入力
※最大20名まで登録可能

「登録」をクリックすると、個人情報登録確認メールが届きます

参加日・参加方法、希望分科会などを選択
※「代表者」「同時参加者」ごとに選択可能

内容を確認し、参加を申し込む

「申込み」をクリックすると、参加登録確認メールが届きます

「支払い方法」の選択

クレジットカード決済

インターネットバンキング
/ペイジー支払い
※手数料申込者負担

コンビニ支払い
※手数料申込者負担

銀行振込
※手数料申込者負担

参加登録
サイト上で
決済する

各種インターネットバンキ
ング上で振込手続きをする

コンビニのレジで支払う

「支払い手続き完了メー
ル」に記載されている指
定口座へ振り込む

参加申込登録完了

保育の申し込み

FAX申し込み

「FAX申込書」をダウンロード

「FAX申込書」に必要事項を記入

FAXを送信

「参加申し込みは個人で行ったが、参加費は複数人分まとめて支払いたい」という場合は、【銀行振込】でのみ対応します。くわしくは「集会参加申し込みWEBページ」をご覧ください。

福岡県学童保育連絡協議会が、申し込み(FAX送信日)から1週間以内をめどに、参加登録サイトへ代理登録



第60回

保護者からのメッセージを保護者の方へ届けよう！
開催地・福岡より「全国研に参加したことのある方の声」をお届けします！
ぜひ皆さんでご参加ください♪

Q

- Q1 あなたが全国研に参加したきっかけ
- Q2 全国研に参加した感想
- Q3 参加者へのメッセージ
- Q4 福岡のおすすめ

A



清水順子さん(北九州市学童保育連絡協議会・役員)
一枝学童保育クラブ・保護者／男の子3人の母

Q1 「仲がよかった指導員と一緒にしてみようかな」と軽い気持ちで参加しました。

Q2 学童保育のことを真剣に考える指導員がたくさんいることに驚くとともに、それだけ未整備な分野なのだと思います。それまでぼんやり「子どもを預けていた」(いまなら「子どもをお願いする」と言うけれど)自分が恥ずかしいな——と思いました。「学童保育全体をよくしたい」という気持ちで動いている方々が尊い☆です。参加すると、日頃は交流の機会がない他地域の保護者の方とも知りあうことができ、自らの価値観も広がって、成長できるような気がしています。

Q3 福岡市は「全国住みたい街ランキング 2025」第2位と言われています。そんな福岡で、子育てのことや学童保育の現状を交流するのはとても意義深いことだと思います。ぜひ皆さんの目を見て・感じて・たしかめて、地域に持ち帰ることで、「シナジー効果」を生みだしましょう！

Q4 福岡は九州の玄関口で全国各地からのアクセス抜群。仕事や家事・育児に忙しい保護者の方にもおすすめ！学びはもちろん、グルメも観光も、タイプよく回れます。お気軽にお越しください。

松本秀樹さん(福岡県学童保育連絡協議会・役員)
鞍手学童保育自然クラブ・事務局長／孫が7人



Q1 全国にはさまざまな形態の学童保育があると聞き、「もっと知りたい。学んでみたい」と思い参加しました。

Q2 想像以上に多くの方が参加されていて驚きました。保護者や指導員、行政や研究者など、さまざまな立場の方々から学べるのが大きな魅力だと感じました。

Q3 「全国研」は、学童保育を理解し・学び・そして実践につなげていくために欠かせない場です。参加する皆さんと力をあわせて、実りある時間にしていきたいです。

Q4 自然も都会も、いいとこ取り。食も人もあったかい福岡。山の恵・海の幸も味わってみてください。



今村良子さん(学童保育「よりどりちどり館」保護者)
女の子4人の母

Q1 子どもたちは指導員さんが本当に大好きです。その秘密は、子どもの気持ちに寄り添える力にあると感じています。「私も同じように子どもの気持ちを理解できるようになりたい。そのために指導員と同じ学びをしたい」と思い、参加しました。

Q2 毎年悩みは異なりますが、必ず寄り添ってくれる分科会があります。子どもの理解が深まるのはもちろん、「自分の子育ても大丈夫！」と思えて元気になります。

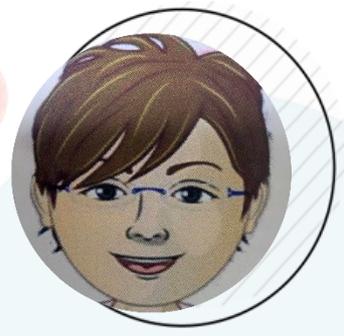
Q3 全国各地の皆さんが福岡に来てくださるのを楽しみにしています！ たくさんの方と学び、出会い、喜びあえる時間にしたいです。開催地が準備したTシャツは、娘が描いたラッコがデザインされています。ぜひ皆さんで着て、福岡にお越しください！

Q4 福岡といえばラーメン！と思われがちですが、じつはうどんもおいしいです。



A

熊本数絵さん(北九州市学童保育連絡協議会・会長)
広徳学童保育クラブ保護者、3人の子どもの母



- Q1 市連協の会長として、学童保育の現状や課題をより深く学びたいと思い、参加しました。全国各地の工夫や取り組みを知り、共有することで、地元の学童保育をよりよくしていくヒントが得られると思いました。保護者としても、子どもを安心して預けられる環境づくりを考えるうえで貴重な場だと思いました。
- Q2 全国各地から集まった参加者の熱気に圧倒されました。子どもの成長や学童保育の未来に本気で向きあう姿に刺激を受け、「一人じゃないんだ」という心強さを感じました。運営についての学びは市連協の会長として、子どもについての学びや居場所づくりは保護者として、家庭だけでは得られない学びや経験を学童保育で積み重ねていることを実感し、感謝の気持ちでいっぱいになりました。
- Q3 開催地・福岡ではいま、まるで「ワールドカップが自国で開催されるような熱気、のなか、力をあわせて準備を進めています。全国研は、人と人がつながる場でもあります。子どもの成長を支え、地域全体を豊かにしていくうえでも大切な時間になると思います。ぜひ多くの方に福岡の地でその熱気を感じていただきたいです。
- Q4 食文化が豊かな福岡。夜には屋台に立ち寄って、あたたかい人情に触れるのもおすすめです。また、歴史や文化も魅力的。学びの合間に心が落ち着くひとときが得られると思います。都会的な活気と自然の豊かさが調和した福岡ならではの雰囲気、ぜひ感じてほしいです。

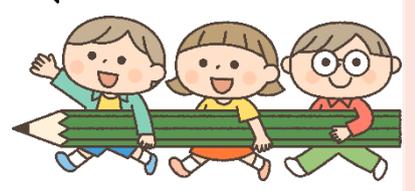
福岡で待ってま〜す！



《福岡・分科会会場に関わるアドバイス》

- 2025年10月26日(日)に開催される会場の分科会は、「**福岡大学**」と「**若葉高等学校**」に開催場所が分かれています。
- 「福岡大学」(城南区)「若葉高等学校」(中央区)は、直線距離で約4キロほど離れています(徒歩で約40分~50分)。両校を行き来するには、電車やバスでの移動が必要です(地下鉄+徒歩の場合は、交通状況や乗換のタイミングによりますが、約20分~30分)。
- したがって、「『福岡大学』『若葉高等学校』それぞれの分科会に参加して、昼食は一緒にとろう」というのは、むずかしいかと思います。
- 「博多駅」⇒福岡大学へは：**[地下鉄七隈線]**で「**福大前駅**」下車。1番出口すぐ。
- 「博多駅」⇒若葉高等学校へは：**[地下鉄空港線]**で「**大濠公園駅**」下車、1番出口から徒歩12分。

POINT 現地会場に参加の方は要チェックです♪



会場の分科会 会場割り振り

●10月26日(日)会場の分科会
開催時間 9:30~16:00

福岡大学

分科会		講師・助言者
第1分科会-②	保護者と指導員で学童保育をもっとよりよく	
第1分科会-④	学童保育の生活——大切にしたいこと	
第3分科会-①	つながる“わ”保護者会・父母会の役割と活動	
第3分科会-②	市区町村の連絡協議会づくりと活性化	
第6分科会	運営主体の変更・多様化する学童保育——実態と改善の課題	
第7分科会	学童保育の公的責任を考える——委託・指定管理の問題点	木村雅英
第8分科会	子どもの放課後・地域生活を考える	阿比留久美
第10分科会	子ども集団の規模を考える——「40人以下」の実現を(A)	
第11分科会	学童保育の制度と施策の拡充の課題	
第12分科会	指導員の専任・常勤・複数体制、労働条件(A)	
第13分科会	指導員の職場づくりと指導員組織	
第14分科会	「運営」の視点から学童保育を考える	
第15分科会-②	発達障害のある子どもの理解と支援	菅原航平
第15分科会-③	地域の専門機関・専門職等との連携	佐々木将芳
第16分科会	高学年の子どもたちの生活と理解	宮川真幸
第17分科会	子どもの権利を学ぶ	齋藤史夫
第18分科会	今日の子どもの問題を考える	松田洋介
第19分科会	学童保育と学校——保護者と指導員と教師のかかわり	谷口誠二
第20分科会	子どもの気持ちに気づく——家庭で、学童保育で	本田由紀
第21分科会	性について考える	宮地歌織
第23分科会	子どもとあそび(A)	代田盛一郎
第26分科会	働きながらの子育てと家族・家庭	杉田真衣
第27分科会	困難を抱える家庭を支える学童保育	重永侑紀
第28分科会	社会保障・児童福祉、自治体をめぐる政策動向と課題	石原剛志
特設分科会(B)	学童保育の防災～災害への備えを考える	山田心健
特設分科会(C)	【開催地企画】しゃべり場in全国研～今日はたくさん話して、全国の学童保育のことを知ろう！	

若葉高等学校

分科会		講師・助言者
第2分科会-①	子ども理解の視点と安心できる関係づくり(A・B)	
第2分科会-②	学童保育の生活の見通しと流れ	
第2分科会-③	学童保育の生活とあそび	
第2分科会-④	子どもたちの生活を伝え、保護者とともに育てる	
第2分科会-⑤	高学年にとっての学童保育	
第2分科会-⑥	学童保育の生活づくりと食	
第2分科会-⑦	障害のある子どもにとっての学童保育	
第2分科会-⑧	学童保育の「安全」を考える	
第2分科会-⑨	子ども理解と心のケア	池田美樹

オンラインの分科会紹介

POINT



オンラインの分科会
は日程が異なります♪



●11月9日(日)オンラインの分科会(『Zoom』)
開催時間 10:00~16:00

オンラインの分科会

分科会	講師・助言者	
第1分科会-①	学童保育ってなあに?—今日の子育てと学童保育の役割	
第1分科会-③	学童保育指導員の仕事ってなあに?	
第2分科会-①	子ども理解の視点と安心できる関係づくり(C)	
第4分科会	公立公営の学童保育—意義と役割	
第5分科会	保護者が運営する学童保育—役割と改善の課題	
第9分科会	よりよい施設を子どもたちに—毎日の生活の場	
第10分科会	子ども集団の規模を考える—「40人以下」の実現を(B)	
第12分科会	指導員の専任・常勤・複数体制、労働条件(B)	
第15分科会-①	障害のある子どもの理解と受け入れ	丸山啓史
第22分科会	子どもの発達と学力	神代健彦
第23分科会	子どもとあそび(B)	代田盛一郎
第24分科会	子どものからだと生活	鎌田克信
第25分科会	学童期の子どもと食	高橋比呂映
特設分科会(A)	学童保育の資格と指導員の力量形成について考える	

第60全国学童保育研究集会

facebook Instagramもごらんください!

第60回全国学童保育研究集会 Facebook・Instagramのページでも情報発信をしています! ぜひフォローをお願いします♪
右記の二次元コードよりごらんください。

<Facebook>

<Instagram>



第60回全国学童保育研究集会 お問い合わせ先



【集会事務局】
全国学童保育連絡協議会



03-3813-0477
(10時~17時。土日祝日休業)



d60zkk@xvg.biglobe.ne.jp



http://www.2s.biglobe.ne.jp/
_Gakudou/zenkokuken/d60/

第60回全国研に関する情報は、

「全国研特設サイト」

にて、随時お知らせします!



全国研HP



参加申し込み

